

卒業論文・卒業研究英語タイトル作成手引き

英語論文のタイトルには、いくつかの「決まりごと」があります。ELC アドバイザーのチェックを受ける前に、必ず各自、以下の注意点が反映されているかどうか確認してください。

【大事な約束事】

- ✓ 英文タイトルは、すべての単語が大文字から始まります（前置詞・冠詞・接続詞を除く。四文字以上であれば、これらの語も大文字始まりになる。コロンの後も大文字で始める）

(例) Attitudes Toward Mental Health Workers in Peru
The Impact of the Education Reform in India: A Meta-analysis of Observational Studies

【良いタイトルとは…】

- ✓ 論文の中心テーマを凝縮したもの（自分が何をしたのかを含む）
 例えば、「インドネシアにおける義務教育の現状」(The Situation of Compulsory Education in Indonesia) は、テーマとして扱っているものが広く、また、この論文の著者（あなた）がこのテーマについて「何をしたのか」がわかりません。あなたはインドネシアにおける義務教育の現状について、文献を分析して問題点を洗い出したのですか？問題点への解決策を提示したのですか？質問紙によりインドネシア人の意識を調査したのですか？「○○について、××のアプローチで△△した」というように、より具体的にあなたが研究したことを示すようにしましょう。
 →An Analysis of Current Compulsory Education System in Indonesia など、「自分が何をしたか」を含めるとより具体的になります。

論文タイトルの出だしの例
An Exploration of...
The Effect of...
The Impact of...
The Assessment of...
Empirical Analysis of
The Evaluation of...
A Comparison of

- ✓ なるべく疑問文にはしない（疑問に対する答えが、論文のタイトルです）
 よく見られる「安倍政権は日本を救ったのか」というような疑問形のタイトルは、英語論文タイトルとしてはあまり好まれません。その問い合わせに対して、あなたは研究の結果、どのような結論をだしたのでしょうか。「問い合わせに対する答え」をタイトルに盛り込んでください。
 →The Assessment of Abe Administration from the Educational Perspective など
- ✓ 略語は使用しない